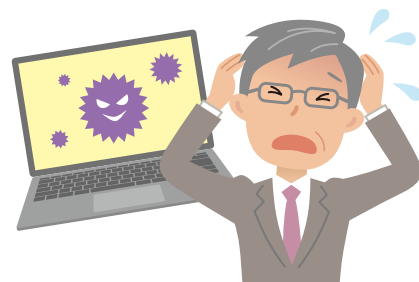


中小企業・小規模事業者・個人事業主の皆さま

不正アクセスによる個人情報の漏えい等にご注意ください!!

- 漏えい等の少ない割合が、不正アクセスによるものです。
※個人情報保護委員会への漏えい等報告の約30%（令和6年度上半期）
- 不正アクセスは中小企業でも発生しています。
※サーバやサイト等に不正アクセスを受けた経験のある中小規模事業者は約2%
（令和6年度中小規模事業者における個人情報等の安全管理措置に関する実態調査）
- 不正アクセスの被害は甚大です。
 - ▶いざ漏れたら、お客様の大切な個人情報が危険にさらされます。
 - ▶事業者としても、様々な緊急の対応が求められます。
（原因究明、被害者への連絡、二次被害の防止、再発防止策）



しかし、小さな注意で防げることも多々あります



パスワードを強化しよう!

パスワードは、「長く」「複雑に」「使いまわさない」ように強化しましょう! 名前、電話番号、誕生日や簡単な単語等をパスワードには使わないようにしましょう!



OSやソフトウェアは、常に最新状態にしよう!

古いバージョンのまま放置していると、セキュリティ上の問題が解決されず、脆弱性を悪用した不正アクセスの危険性があります!



ウイルス対策ソフトウェアを導入しよう!

ウイルス対策ソフトウェアを導入するとともに、ウイルス定義ファイルを常に最新の状態にしましょう!

以上の3つから始めてみませんか!



令和6年度に実施した調査からこんなことが分かっています

中小規模事業者の個人情報保護対策はまだ不十分！

【社内での課題】

- 何をしてもかわからない・・・40%
- 個人情報保護法等の理解不足・・・27%
- 情報セキュリティ対策・・・19%
- 電子化による管理の難易度上昇・・・17%

不正アクセスにより、こんな被害が生じています

- システム等の停止・・・34%
- クレジットカード情報等の漏えい・・・17%
- 顧客・取引先情報の漏えい・・・9%
- データの改ざん・・・7%

対応の未実施や不注意が不正アクセスを招いています

- OSやソフトウェアにおいて、プログラムの不具合や設計上のミスが原因となって発生するサイバーセキュリティ上の欠陥(脆弱性)を放置していた・・・26%
- 実在のサービスや企業を騙ったフィッシングサイト(偽サイト)へ誘導する電子メールのURLにアクセスし、アカウント情報(ID・パスワード)等を入力してしまった・・・24%
- セキュリティ対策ソフト等を導入していなかった・・・4%
- パスワードの設定に不備があった・・・2%

一方で！

安全管理措置に関して取り組んでいただいている事業者もみられます

- ウィルス対策ソフトウェアの導入・・・42%
- ウィルス対策ソフトウェアの自動更新などによる最新状態の維持・・・44%
- 個人データが記録された媒体(紙・USB・パソコンなど)を復元不可能な手段で廃棄・・・34%

個人情報保護の意識の向上、体制の整備、安全管理措置の取組をよろしくお願いします

